

【第55号】(2023年11月30日)

令和5年度全国町村長大会 開催(11/15)

11月15日(水)正午から東京・渋谷区のNHKホールにおいて全国町村長大会が開催され、全国926の町村長、都道府県町村会関係者及び来賓など約1,500名が出席した。本会からは庵途典章会長(佐用町長)をはじめとする県内全12町長が出席した。

開催概要は下記のとおり。



▲令和5年度全国町村長大会の様子

《開催概要》

司会：棚野孝夫 副会長・会長代行（北海道白糠町長）

- 1 開会
- 2 国歌斉唱
- 3 全国町村会長挨拶 吉田隆行 会長（広島県坂町長）
- 4 来賓挨拶

- (1) 岸田文雄 内閣総理大臣
 - (2) 額賀福志郎 衆議院議長
 - (3) 長浜博行 参議院副議長
 - (4) 鈴木淳司 総務大臣
 - (5) 河野太郎 デジタル田園都市国家構想担当大臣
 - (6) 茂木敏充 自由民主党幹事長
 - (7) 渡部孝樹 全国町村議会議長会会長
- 5 町村へのメッセージ 岡崎昌之 法政大学名誉教授
 - 6 議長選出 矢田富郎 副会長・会長代行(石川県津幡町長)
 - 7 議事

- (1) 決議

町村行財政をめぐる諸問題解決に向けた 17 項目の決議案を上程し、緊急決議案、特別決議案とともに採択された。

【決議】

- ・ 少子化対策を推進し、こども・子育て政策を強化すること。
- ・ 実効ある経済対策による地域経済の再生を図ること。
- ・ 農業・農村政策の一体的な推進による食料安全保障の確立を図ること。
- ・ 東日本大震災、豪雨災害等からの復旧・復興の加速と、全国的な防災・減災対策、国土強靱化を推進すること。
- ・ 東京一極集中を是正し、分散型の国づくりを強力に推進すること。
- ・ デジタル田園都市国家構想交付金等を拡充し、デジタルを活用した地域活性化と地方創生の更なる推進を図ること。
- ・ 町村にとって最重要課題である地方交付税等の一般財源総額を確保すること。
- ・ 情報通信基盤とそのネットワークの一層の整備をはじめとするデジタル化施策を積極的に推進すること。
- ・ 地方分権改革を推進すること。
- ・ 地域からの脱炭素化を推進すること。
- ・ 田園回帰の時代を拓き、都市と農山漁村の共生社会を実現すること。

- ・ 森林整備の促進と国産木材の需要拡大等を通じた林業の振興と山村の活性化を図ること。
- ・ A L P S 処理水の海洋放出に伴う、風評対策、水産業支援等の徹底を図るとともに水産業の振興、漁村の活性化に取り組むこと。
- ・ 森林環境譲与税の対象となる森林・森林面積割合を見直すこと。
- ・ ゴルフ場利用税を断固として堅持すること。
- ・ 参議院の合区を早急に解消すること。
- ・ 領土・外交問題・国民の安全保障に毅然とした姿勢で臨むこと。

【緊急決議】 全国的な防災・減災対策、国土強靱化の推進に関する緊急決議

【特別決議】 少子化対策の推進とこども・子育て政策の強化に関する特別決議

【特別決議】 農業・農村政策の一体的な推進による食料安全保障の確立等に関する特別決議

【特別決議】 森林環境譲与税の譲与基準の見直しに関する特別決議

(2) 要望

35 項目の大会要望を一括採択した。

(3) 実行運動方法

大会終了後、地元選出国會議員、政府要人に対し、適宜、有効な方法で実行運動を行うことを決定。

8 閉会

○ 実行運動

同日、庵途会長をはじめとする各町長から地元選出国會議員(18名)に対して、採択された決議及び要望を持参して実行運動を実施した。